

### 赤ちゃんの健康を守るため

## 風しんの予防接種

### 対象者の費用を全額助成

**問** 補正予算に計上の風しん予防接種緊急助成事業について聞く。

**答** 今年1月以降の風しん患者数は全国で9408人、兵庫県で791人、本市で26人である。風しんは妊娠中の女性がかかると赤ちゃんに心臓疾患や難聴、白内障などを発症する先天性風しん症候群が

起こる可能性があるため、緊急対策として妊娠を希望する女性や妊婦の同居家族を対象に予防接種費用を来年3月末まで全額助成する。なお、6月中旬に接種した対象者には後日費用を還付し、7月以降については事前に助成券の

発行を申請すると、指定の医療機関で負担金なしで接種できるようにする。  
生まれてくる赤ちゃんの命と健康を守るため、一人でも多くの人にできるだけ早く接種をお願いしたい。



健やかな成長を願って

### 自治会への加入 会員増加の

#### 取り組みは

**問** 自治会への加入者が減少しているが、市がし隊を結成し、職員が自治会と協力して加入者を増やす取り組みはできないか。

**答** 協働のまちづくりを進めていく上で、自治会未加入問題は重要な課題である。その対策として、今年度は成功

事例や具体的な対応方法を収録したマニュアルを作成し、全ての自治会に配布する。また、自治会未結成地域に対しては、結成に向けたさまざまな働きかけを行う。  
さらに住宅の取得や

賃貸の仲介不動産業者からも加入を呼び掛けてもらえるよう、市と兵庫県宅建物取引業協会明石支部、市連合自治協議会の三者で加入促進に関する協定書の締結に向けて協議を進めている。

### 国民健康保険事業 県への移行はあるのか 今後の議論に注目

**問** 現在、市の業務である国民健康保険事業を都道府県へ移行させる議論が国において行われているが、実現した場合の利点は何か。また、移行後も市が担うべき役割について聞く。

**答** 県へ移行した場合、事務処理の共通化や事務経費の節減などにより、保険財政基盤が安定し、保険料率の急激な引き上げの抑制や提供されるサービスの公平化が

期待される。  
なお、保険料徴収事務や特定健診などの保健事業は、地域の特性に応じたきめ細やかな対策を県が行うのは難しいと思われることから、移行後も市が実務の担い手として徴収業務などを行うべきとの意見がある。今後、移行が実現しても、市民サービスが低下することのないよう、国等の動向を注視し、適正に対処していく。



今までと変わらぬ市民サービスを

### 明石駅周辺に喫煙コーナー設置

#### たばこを吸う人も吸わない人も 安全で快適な空間へ

**問** 明石駅前前の環境美化向上のため、清掃活動等を行っているが、最近たばこの吸い殻をはじめとするごみのポイ捨てが増加傾向にある。今後の取り組みについて聞く。

**答** 本市では、平成11年に条例で明石駅周辺を散乱防止重点区域に指定し、地域住民や事業者などと協働で清掃活動などを実施

してきた。たばこの吸い殻等のごみのポイ捨ては、最近では再び増加傾向にあるものの、条例施行前に比べると大幅に減少した。  
今後、たばこを吸う人、吸わない人どちらにとっても明石駅周辺を安全で快適な空間にしていくため、ごみのポイ捨て防止をさらに充実させるとともに、灰皿を備えた喫煙コーナーを駅の南北に複数設置するなど、分煙を徹底していく。



捨てるより拾う心が育つまち

**問** 本市の市立小中学校は学校によって児童生徒数に偏りがあるが、学校規模の適正化について聞く。

**答** 現在、過大規模校は小学校2校、小規模校は小学校1校と中学校2校がある。今後、少子化に伴い小規模校

## 小中学校区の見直し

### 良好な教育環境の確保が最優先

**問** 現在、過大規模校は小学校2校、小規模校は小学校1校と中学校2校がある。今後、少子化に伴い小規模校

の増加が予測されるため、適切な学校規模、通学区域・距離、小学校と中学校の連携など、基本的な考え方を示し議論を行いたい。

しかし、学校は教育施設であると同時に地域コミュニティの中心的な役割もある。規模

の適正化や校区の見直しについては、良好な教育環境の確保を最優先に、保護者や地域住民、学校関係者の意向等にも十分配慮しながら、各地域の実情に応じた対応をしていくことが大切であると考えている。

### 永年在职表彰を4議員が受賞

5月22日に開催された全国市議会議長会定期総会において、4名の議員が永年在职表彰を受けました。これは長年にわたる市政発展への貢献が認められたものです。6月7日の本会議では、山崎議長から表彰状の伝達披露がありました。

議員在职30年特別表彰

遠藤 恒司議員(市民クラブ)

議員在职10年表彰

新田 正彦議員(次世代明石)

辻本 達也議員(日本共産党)

山崎 雄史議員(真誠会)

### 議員の寄付行為等は、 公職選挙法で禁止されています。

- ⊘ 時候のあいさつ状
- ⊘ お中元・お歳暮
- ⊘ 祭りや会合への寄付など

皆さまのご理解とご協力を  
お願いします。



## 局長よもやま話

### 「笑」

笑う門には福来る。

私は常々職員に、市議会事務局を明るく笑いのある職場にと、お願いしています。

おかげで事務局は明るく笑いが絶えません。

え！ちゃんと仕事しているのか？ですか。ご心配なく。笑いがあるからこそ、日頃からみんな同じ目標に向かい、一丸となって仕事ができている。がんばることができ

るのです。「笑うは力なり。」

私はこれからもこの言葉を大切にしていきたいと思っています。